

平成30年2月26日

＜資料提供＞
里山振興室 小中、大和
内線 4645
外線 (076)225-1648

平成29年度能登の里山里海人^{ひと}「聞き書き」成果発表会の実施について

石川県、能登4市5町、関係団体で構成する世界農業遺産活用実行委員会では、平成24年度から「能登の里山里海」において、地域を支え、暮らしに根差した生業や祭礼、伝統技術の維持・継承や地域の景観、生物多様性の保全などに携わっている方、いわゆる「能登の里山里海人」から地元の高校生がその技や知恵、地域に対する思いを取材・記録する「聞き書き(※)」を実施しています。

この度、今年度の「聞き書き」に参加した高校生による標記発表会を下記のとおり実施します。

記

- 1 日 時 平成30年3月4日(日) 13時～16時
- 2 場 所 のと里山空港ターミナルビル4階
生涯学習センター能登分室 講義室A
(輪島市三井町洲衛10-11-1)
- 3 内 容 参加高校生による成果発表など
- 4 高 校 生 別添1のとおり(7高校14名)
※一般参加もできます(事前申込不要)

(参考)

今年度のスケジュール	H29年8月1日～3日	第1回研修、第1回取材
	H29年8月～9月	第2回取材
	H30年2月	レポートの完成
	<u>H30年3月4日</u>	<u>成果発表会</u>
	H30年3月末(予定)	作品集の刊行

(注※)「聞き書き」とは、話し手の言葉を録音し、一字一句すべてを書き起こしたのち、話し手の語り口でひとつの文章にまとめる手法。農林水産省・文部科学省・環境省主催の「聞き書き甲子園」などでも用いられている。

平成29年度能登の里山里海人の知恵の伝承事業成果発表会
 (能登の里山里海人「聞き書き」)

別添1

<今回発表>

能登の里山里海人	取材場所	取材内容	取材高校 (人数)
大野 長一郎	珠洲市	製炭業、クヌギ植林	飯田高校 (2名)
崎田 智之	羽咋市	狩猟、漁業	羽咋高校 (2名)
坂下 博晃	中能登町	歴史・風土 文化財保護	鹿西高校 (2名)
岡野 秀彰	志賀町	農業 (環境保全型農業)	志賀高校 (2名)
柏崎 和美	宝達志水町	地域特産直売所運営	宝達高校 (2名)
岩田 正樹	穴水町	漁業 (ボラ待ちやぐら)	穴水高校 (2名)
横井 千四吉	能登町	米飴職人	能登高校 (2名)
			7 高校 7 組 (14名)